

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束について職員が理解を深める。	職員研修を行い身体拘束について理解を深めていく。	施設の内部研修に取り入れていく。	3か月
2	10	苦情等は第三者機関へ申し立て出来る事を告知する。	第三者機関へ苦情を申し立て出来る事を家族・外部へ分かるよう作成する。	第三者機関へ意見や苦情を申し立て出来る事を玄関へ掲示する。	3か月
3	35	災害時の近隣住民・消防署への協力体制について。	訓練時の協力体制として近隣住民・消防署の協力を得ていく。	今後、消防署と連携を取りながら行っていく。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。